

様式

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和4年度 第2回杉下小学校学校運営協議会
日時	令和4年7月8日(木) 13時15分～15時30分
場所	杉下小学校 1階多目的室
出席委員	会長、副会長、委員、委員、委員、委員 杉下小学校長
欠席委員	副会長、委員、委員、委員、委員
事務局	教頭
議題	(1) 鶴ヶ島市学校施設再編について (2) 令和4年度埼玉県コミュニティ・スクールフォーラムについて (3) 情報交換・意見交換(授業参観)について
配布資料	資料1 鶴ヶ島市小中学校の再編、再配置計画 資料2 令和4年度埼玉県コミュニティ・スクールフォーラム開催案内
公開・非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	(1) 鶴ヶ島市学校施設再編について ・全委員にて確認 (2) 令和4年度埼玉県コミュニティ・スクールフォーラムについて (3) 情報交換・意見交換(授業参観)について ・授業参観による児童や学習活動の様子について

【議事概要】

はじめに

- ・開会の言葉(副会長)
- ・会長挨拶並びに校長挨拶

議題(1) 鶴ヶ島市学校施設再編についての確認

<事務局>から

資料を基に、鶴ヶ島市教育委員会 教育総務課より趣旨等の説明について、各委員に対して資料を提示し、昨年度の説明における再確認・周知・報告・説明をした。

<委員>

小中学校再編について、鶴ヶ島市内だけでなく、他市町村における再編について参考にしたものや、国での指針のようなものはあるのか。

<教育総務課>

H27.1に出された手引きを参考にした。他市町村では、毛呂山町・日高市・行田市などで取り組んでいるところだが、過日、久喜市へ話を聞き、参考になっている。

< 委員 >

20年先のことで現実味があまりわからない。

< 会長 >

今後の児童数の動向や、通学距離・交通事情等、色々な状況を想定して検討しなければいけないのでは。通学距離が大変遠くなるのでは。スクールバスとかが出るといいですね。

< 委員 >

今の交通事情よりもかなり変わるのではないだろうか。そのあたりも今後検討しないとイケないのでは。

< 副委員長 >

かなり遠い先の話で、保護者等関心があるのか。

< 校長 >

鶴ヶ島中学校と西中学校に関しては、再編に向けて動き出したので、保護者地域から結構意見が出ているようだ。早め早めに計画や動向について見極めながらできるとよい。市民に早めに計画を公表して行ってほしい。

< 委員 >

鶴ヶ島第一小学校を継続使用するということだが、使用に耐えられるのか。再建築するならまだしも。

議題（2）令和4年度埼玉県コミュニティ・スクールフォーラムについて

< 事務局 >から

参加希望者については、7/15（金）までに事務局へ連絡するよう周知した。

< 委員達 >から

異議はなかった。

議題（3）意見交換（教育活動・授業参観）について

< 校長より >

落ち着いて授業に取り組んでいる子が多い。グループ活動での意見交換があり、ざわついていたが、概ね落ち着いて取り組んでいる。学校行事については予定通り取り組んでいる。6年生の茶道体験、校外学習での国会議事堂・科学博物館の見学へ行ってきた。3年生では、明治製菓や長峰園の工場見学へ行ってきた。1～2年生は学区外巡り、5年生は小川げんきプラザへ宿泊学習に行く予定である。4年生は東秩父和紙の里や鴻巣防災センターへ行く予定。なかよし学級は越生町へうちわづくり体験に行っている。4月と6月に土曜学校公開を実施した。5月は保護者との個人面談を実施。水泳指導も各学年4～5回実施できた。コロナ感染では若干名発生した。今後の発生について注視していかなければと感じている。

< 会長より >

◎子どもたちのマスク指導についてどのように指導しているのか。

< 校長 >

国や県の指示に従いながら熱中症予防を考えながら、保護者へも通知文を出して呼び掛けている。暑い日の登下校時や体育授業を実施する際には、できるだけ外すよう話している。（家庭の考え方を考慮して）

< 副会長 >

先生方と子供の距離感がなく、子供も言いたいことが言えるような雰囲気になっている。また、元気な子供が増えたように感じる。

< 委員より >

子供が成長している。しっかりと意思疎通しながら取り組んでいるように感じる。成長を感じた。ICTを使った授業も感心した。

< 委員 >

沖縄のことについて学習した内容が掲示されていた。プール指導も再開できてよかった。

< 委員 >

先生のしゃべり方、子供のしゃべり方が非常に早い。早口で話されると年配の方が聞き取れないのではないかと。お年寄りのことを考えてもらっていないと感じてしまい、好感が持てない。ゆっくりしゃべる時間を学校でも設けることができないか。

食材費が高騰してきて、給食費の値上げについて負担はどこへ来るのか。どこが負担しているのか。

< 校長 >

どの市町村も、食材費の一部を自治体で負担し、残りを保護者から徴収しているのがほとんどである。今年度は何とか現状のまま本市で負担できるが、次年度以降は、保護者をお願いして多少の負担は考えられる。

< 委員 >

子どもが元気で安心した。グループでの話し合いや意見交換が活発であった。

< 会長 >

支え合い協議会で実施する内容について説明をしてください。

< 委員 >

サイエンスショーをやります。チラシを配布してほしい。

< 委員 >

五味ヶ谷の盆踊りを計画中であるが、今年は中止。五味ヶ谷子ども会の活動について、非常に少ない。(子ども会に入っているのが十数名しかいないようである)その現状について学校はどう考えているのか。

< 校長 >

昔は子供全員が当たり前のように入っていたが少ない。学校で体験できないことを地域で体験できるので、存続はしてもらいたい。

< 委員 >

上広谷では子ども会がなくなってしまった。子ども会を担当する父兄の負担が大きいのではないかと。

本校校庭を使っの地区体育祭(近隣自治会)の開催を10月頃予定している。

< 委員 >

東市民センター主催で、夏休みこども体験教室を7月28日ころ予定している。

連絡事項

< 事務局B教頭より >

・ 次回の日程確認

次回は令和4年11月15日(火)午後1時15分からの予定

< 副会長 >

本日の日程は以上です。と閉会宣言をした。